

KANADEN

2024年7月28日

個人投資家向け会社説明会

株式会社カナデン

東証プライム（証券コード：8081）



アジェンダ

1. 会社概要
2. 事業紹介
3. 中期経営計画「ES・C2025」
4. 持続的な企業価値向上に向けて
5. 株主還元

【ディスクレーマー】

当資料は投資家の参考に資するため、株式会社カナデン（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。記載内容は、2024年7月28日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。本発表にて提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みますが、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。



1. 会社概要

会社概要

会社概要

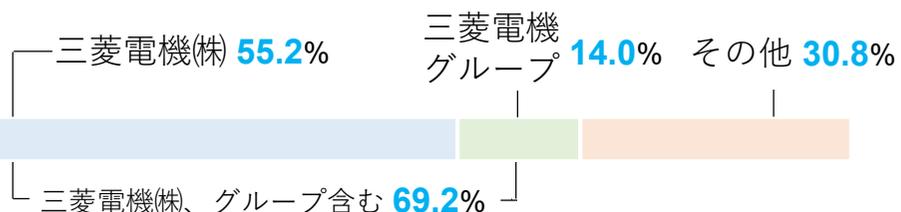
商号 株式会社カナデン
(KANADEN CORPORATION)

資本金 5,576百万円

代表者 取締役社長 本橋 伸幸

従業員数 連結880名（単体596名）
[2024年3月末]

仕入高構成割合（2024/3月期）



沿革

1907年 神奈川電気合資会社創立

1912年 神奈川電気株式会社設立

1962年 三菱電機株式会社と代理店契約を締結

1989年 東京証券取引所市場第一部銘柄指定

1990年 株式会社カナデンに商号変更

2007年 創業100周年

2022年 東京証券取引所プライム市場に移行

ひと目で分かるカナデン

✓ カナデンの特徴

01 歴史と信頼



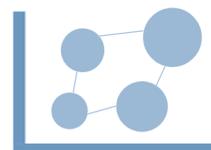
117年

02 株主還元



配当利回り 3.9%

03 事業ポートフォリオ



4 セグメント

04 強固な財務基盤



自己資本比率 56.1%

会社情報・財務データ (2024年3月末時点)

売上高

1,162億円

経常利益

49億円

ROE

7.5%

流動比率

186.5%

顧客数

約2,800社

仕入先数

約1,500社

国内拠点数

17拠点

海外拠点数

7拠点

カナデンの企業理念

KANADEN



技術と創意で一步先の未来へ導く

カナデングループの技術と創意、
そしてパートナー会社の技術を掛け合わせたソリューションで、
世の中をより良い未来へ導いていく。
それがカナデングループの存在意義です。

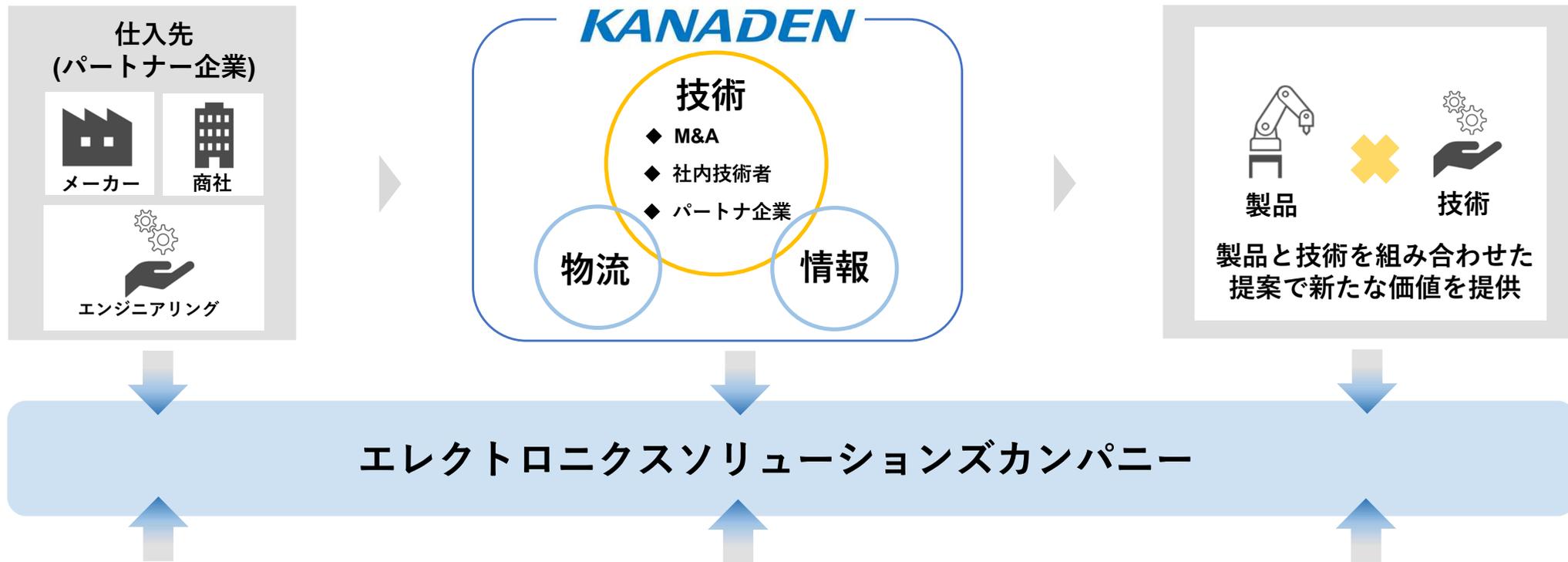
Creating New Value for Society

お客さまやパートナー会社、ひいては社会全体のために、
常に新しい価値を創造し続ける集団となる。
それがカナデングループのありたい姿です。

2. 事業紹介

ビジネスモデル「エレクトロニクスソリューションズカンパニー」

ソリューションビジネス（製品と技術を組み合わせた課題解決）

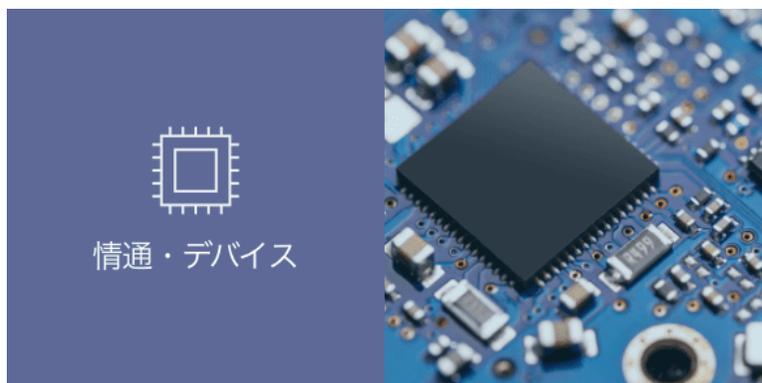


コンポーネントビジネス（商社機能）



4つの事業セグメント

売上高構成比 26.3%



売上高構成比 40.3%



2024年3月期
連結売上高
1,162億円

売上高構成比 20.5%



売上高構成比 12.9%



事業紹介 FAシステム

※2024/3の業績

FAシステム

※売上高 46,890百万円 / 経常利益 2,813百万円 / 売上高構成比 40.3%



工場自動化、生産設備の監視制御等のソリューションでものづくりの進化に貢献

主要製品



シーケンサ



インバータ



サーボモーター

制御・駆動系機器により生産現場の自動化に貢献

主要販売、納入先

製造メーカー等

生産設備の
投資関係

FA

産業システム



流量センサー



総合生産設備

センサー、総合生産設備等により、製造現場における
製品・品質管理をトータルサポート

機械メーカー等

製造装置等の
メーカー製品への
組み込み

産業メカトロニクス



レーザー加工機



放電加工機

放電・レーザー加工機等の工作機械により製造現場の自動化に貢献

商社等（販売店）

事業紹介 ビル設備

※2024/3の業績

ビル設備

※売上高 14,933百万円 / 経常利益 223百万円 / 売上高構成比 12.9%



ビル全体の設備管理で省エネ・創エネを図るソリューションを推進

主要製品

主要販売、納入先

設備機器



無停電電源装置(UPS)



エレベーター



LED照明

ビルの運用に必要な幅広い機器とソリューションを提供

通信事業者

総合建設業者

専門設備関連事業者

空調・冷熱機器



空調機器



ショーケース



冷凍・冷蔵機器

最適な空調システム、冷凍・冷蔵機器により、食と住の安全に貢献

商社等（販売店）

事業紹介 インフラ

※2024/3の業績

インフラ

※売上高 23,878百万円 / 経常利益 111百万円 / 売上高構成比 20.5%



安心・安全で便利なくらしを支える社会システムを構築

主要製品

主要販売、納入先

交通



LEDホーム照明



鉄道事業者向け
受変電設備



車両用空調機、鉄道用電機品

鉄道事業者

環境にやさしい安全安心な鉄道インフラの構築をサポート

社会システム



防災行政無線



映像システム



急速充電器

官公庁

- ・防衛省
- ・地方自治体
- ・航空局など

自然災害対策や安全な公共システムに対する
ソリューション提供で社会の基盤強化に貢献

事業紹介 情通・デバイス

※2024/3の業績

情通・デバイス ※売上高 30,568百万円 / 経常利益 1,625百万円 / 売上高構成比 26.3%



情報通信や半導体・デバイス分野で幅広いソリューションを提案

主要製品



半導体製品



モジュール

産業機器の効率化、ネットワーク社会
に貢献するソリューションを提供

主要販売、納入先

産業機器、OA機器、
家電メーカー

工場・ビル

金融・流通

医療・介護

半導体・デバイス

情報通信



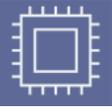
画像・映像ソリューション



放射線医療装置

画像映像を活用したシステム構築や電子医療装置を提供

2025年3月期 セグメント別業績予想

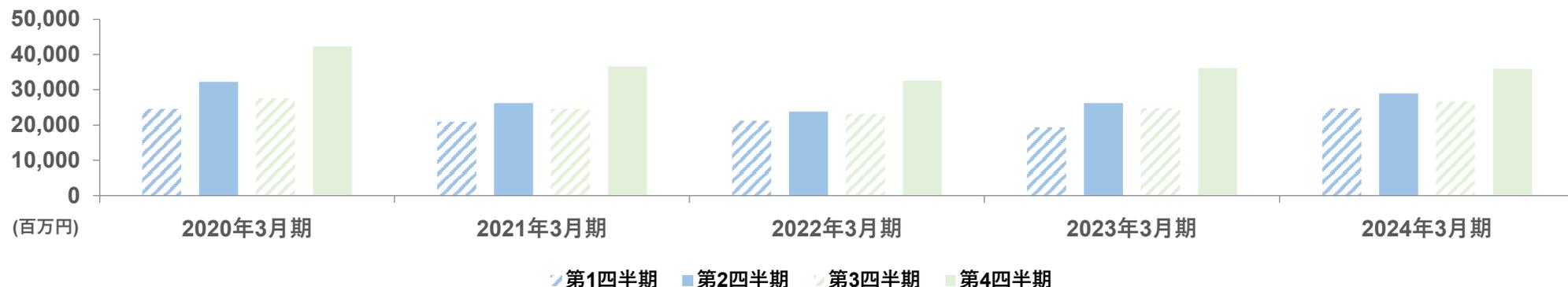
		2024/3期 【実績】 (百万円)	2025/3期 【予想】 (百万円)	前期比 増減率 (%)
FAシステム 	売上高	46,890	50,000	6.6%
	経常利益	2,813	3,150	12.0%
	自動化・脱炭素化需要が堅調に推移			
ビル設備 	売上高	14,933	17,000	13.8%
	経常利益	223	250	11.9%
	空調・冷熱機器の需要回復と電源設備案件の取り込み			
インフラ 	売上高	23,878	24,000	0.5%
	経常利益	111	200	79.7%
	設備更新需要の継続			
情通 ・ デバイス 	売上高	30,568	31,000	1.4%
	経常利益	1,625	1,450	△10.8%
	年度後半には在庫調整の局面から脱した回復を見込む			

業績の特徴

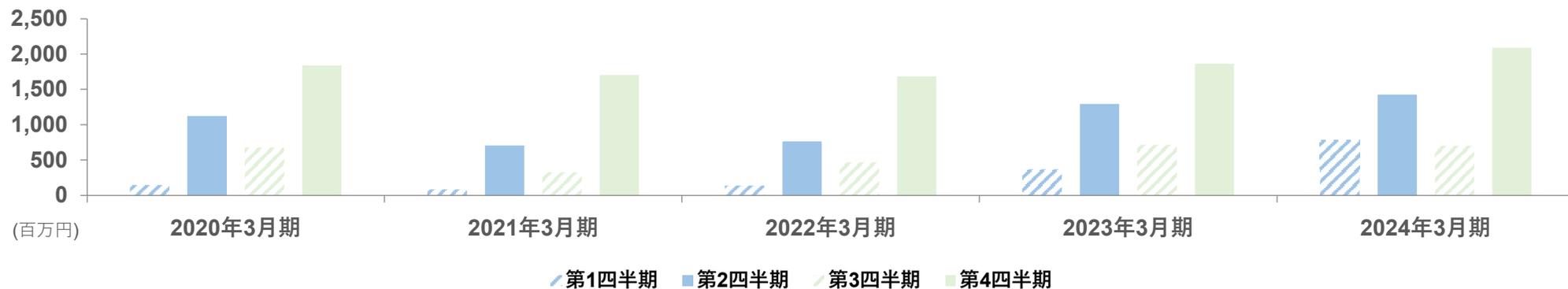
期末集中の傾向（9月末、3月末に集中）

ビル設備やインフラ事業の案件は、期末、年度末に完了することが多く、売上高、利益共に2Q、4Qに集中する傾向

売上高（過去5年）



経常利益（過去5年）



3. 中期経営計画「ES・C2025」

中期経営計画『ES・C2025』 1/3

中期経営計画 Electronics Solutions・Company 2025 (2021年度～2025年度)

➤ 基本方針

SDGsへの取り組みを通じて、社会課題の解決に貢献し持続的な成長を実現する
「エレクトロニクスソリューションズ・カンパニー」となる

➤ 基本戦略

- ①「深化・進化」による競争力の強化
- ②社会課題の解決を図るため、
今後も成長性が高い分野への取り組みを強化
- ③カナデンDXの推進
- ④多様な人材が能力を十分に発揮できる
風土・仕組みづくり
- ⑤戦略的投資政策の実行
- ⑥公明正大な経営

収益力と事業の持続性

事業基盤と成長力

信頼と信用

➤ 数値目標（2025年度）

営業利益 **57億円** (+ 54.6%)[※]

営業利益率 **4.5%** (+ 1.6%)[※]

ROE **8.0%** (+ 0.2%)[※]

戦略的投資等
による売上高 **100億円**

※（）内は、中計開始前年度である2020年3月期実績と比較した増減率

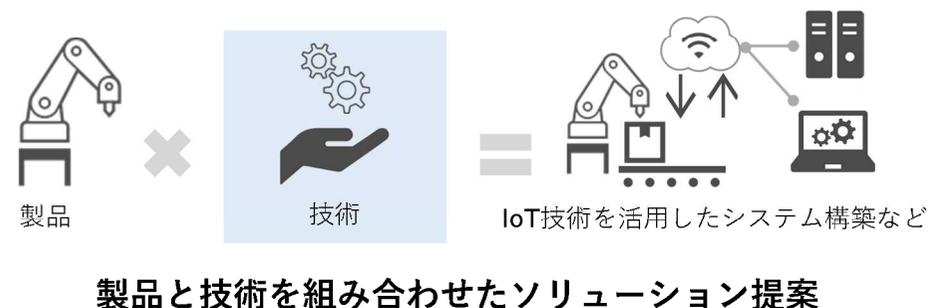
中期経営計画『ES・C2025』 1/3

➤ 基本戦略① 深化・進化による競争力の強化

◆ 深化 - 既存事業の収益力強化



◆ 進化 - ソリューションビジネスの推進



➤ 基本戦略② 社会課題の解決を図るため、今後も成長性が高い分野への取り組みを強化

◆ SDGs、環境ビジネスへの取り組み

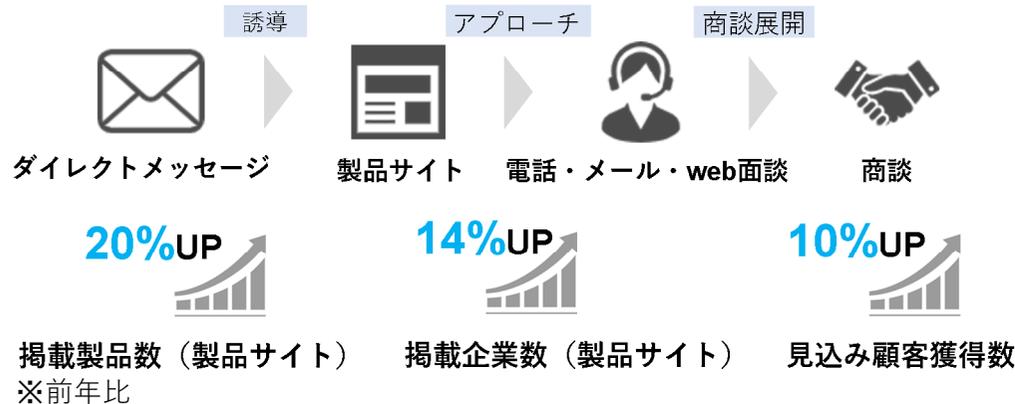
当社が共同開発した有機物低温炭化装置（KANA:Recircular）と炭化触媒の力でサーキュラーエコノミーに貢献



中期経営計画『ES・C2025』 2/3

基本戦略③ カナデンDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

◆ インサイドセールス



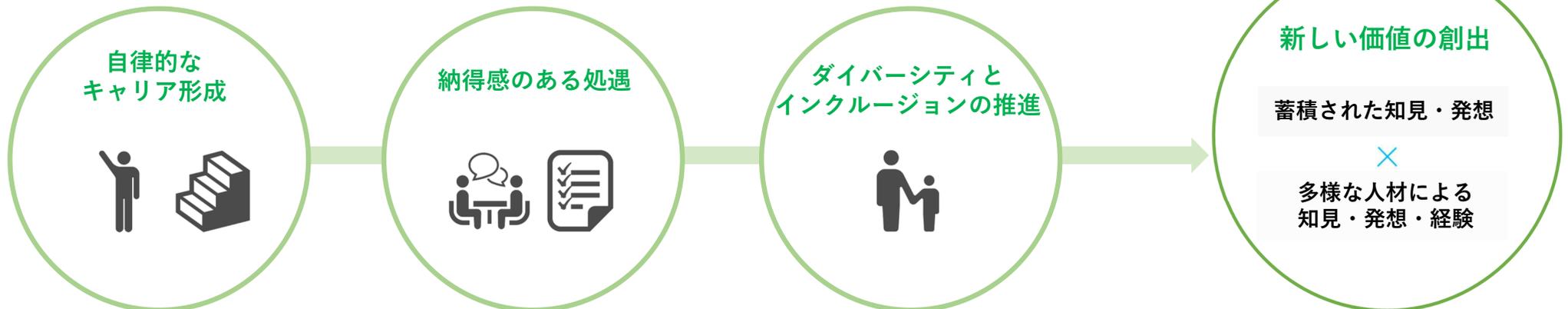
◆ 補助金サポートサービス



✓ 製品サイト上で「製品」と「補助金情報」がリンク

基本戦略④ 多様な人材が能力を十分に発揮できる風土・仕組みづくり

◆ 人事制度改定と教育体制の充実



中期経営計画『ES・C2025』 3/3

基本戦略⑤ 戦略的投資政策の実行

◆ M&A 2023年12月 株式会社日本制御エンジニアリングを子会社化

KANADEN

強み

- ・117年の歴史の中で培ってきた「豊富な顧客基盤」
⇒取引先数 2,800社 ※
 - ・専門分野の知見、営業力
- ※2024年3月末時点

IoTを活用した
製造業のスマート化

遠隔監視・制御

予兆保全

JCE
JAPAN CONTROL ENGINEERING

強み

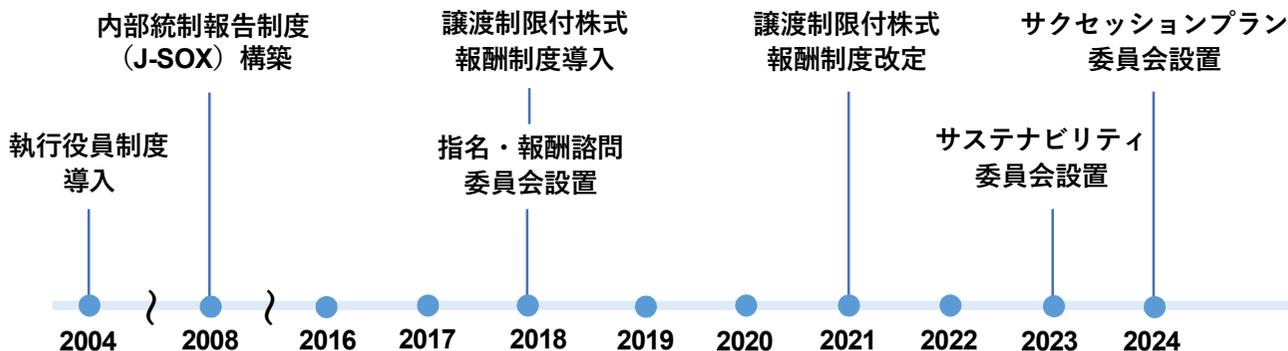
- ・高度な技術力
 - 電力系統制御技術
 - 鉄道電力制御システム技術
- ・有能な技術者が育つ環境

基本戦略⑥ 公明正大な経営

コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

コーポレートガバナンスを強化することは経営の最重要課題の一つであると認識し、コーポレートガバナンス体制の充実を図っております。

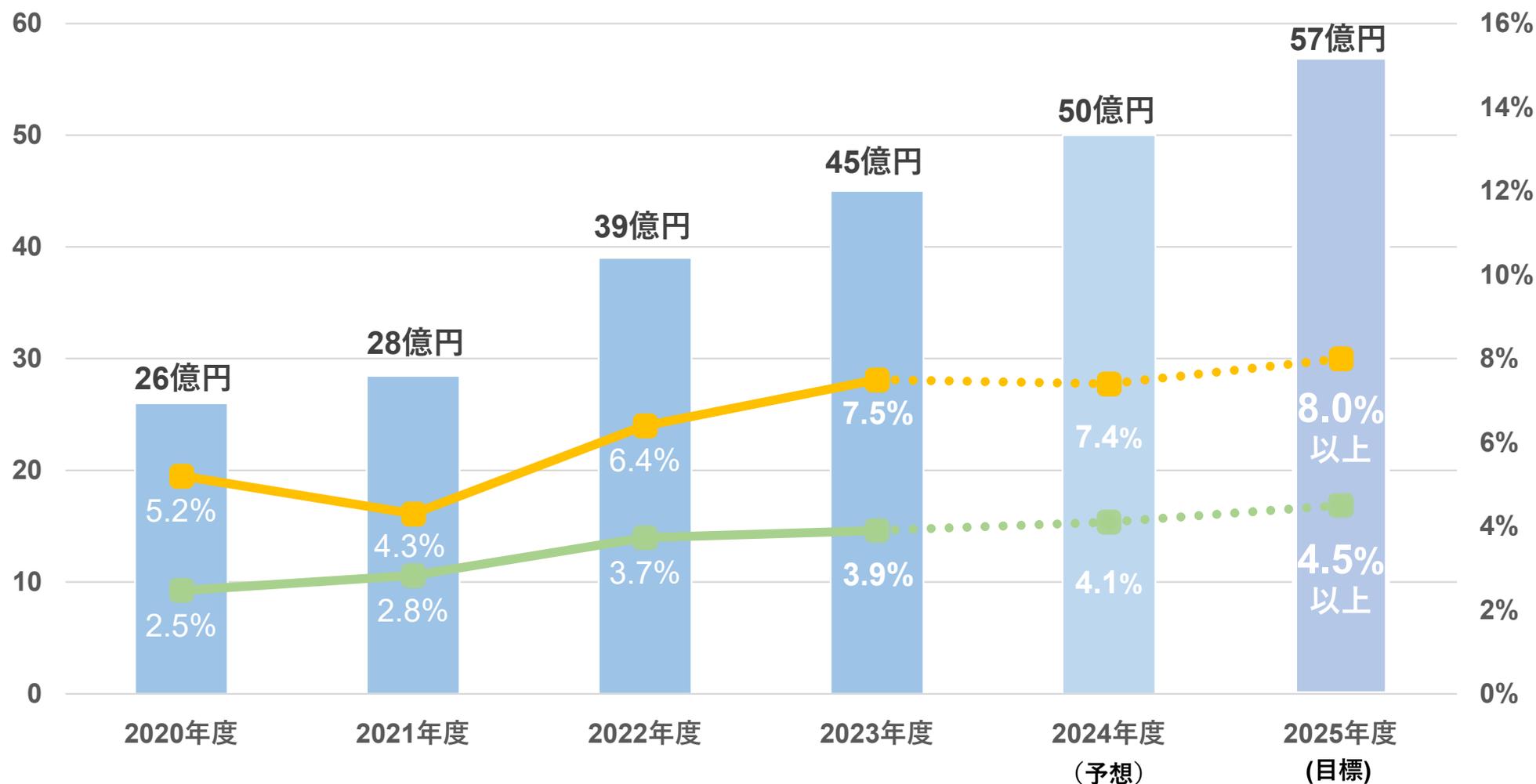
コーポレートガバナンスの変遷



中期経営計画『ES・C2025』KPIの進捗状況

営業利益・営業利益率・ROEの推移

■ 営業利益（億円） ■ 営業利益率（%） ■ ROE（%）



—— 4. 持続的な企業価値向上に向けて

社会課題解決に向けた成長戦略

SDGsへの取り組みを通じ、社会・環境問題の解決に貢献し、持続的な成長を実現

社会課題

労働人口の減少

気候変動への対応

安心・安全な
社会インフラの維持

少子高齢化

成長戦略

SDGsへの取り組みを通じた成長戦略



- ・ 製造業へ自動化、IoT技術を活用したソリューションビジネスの推進
- ・ 海外ビジネスの強化 (ASEAN地域に注力)

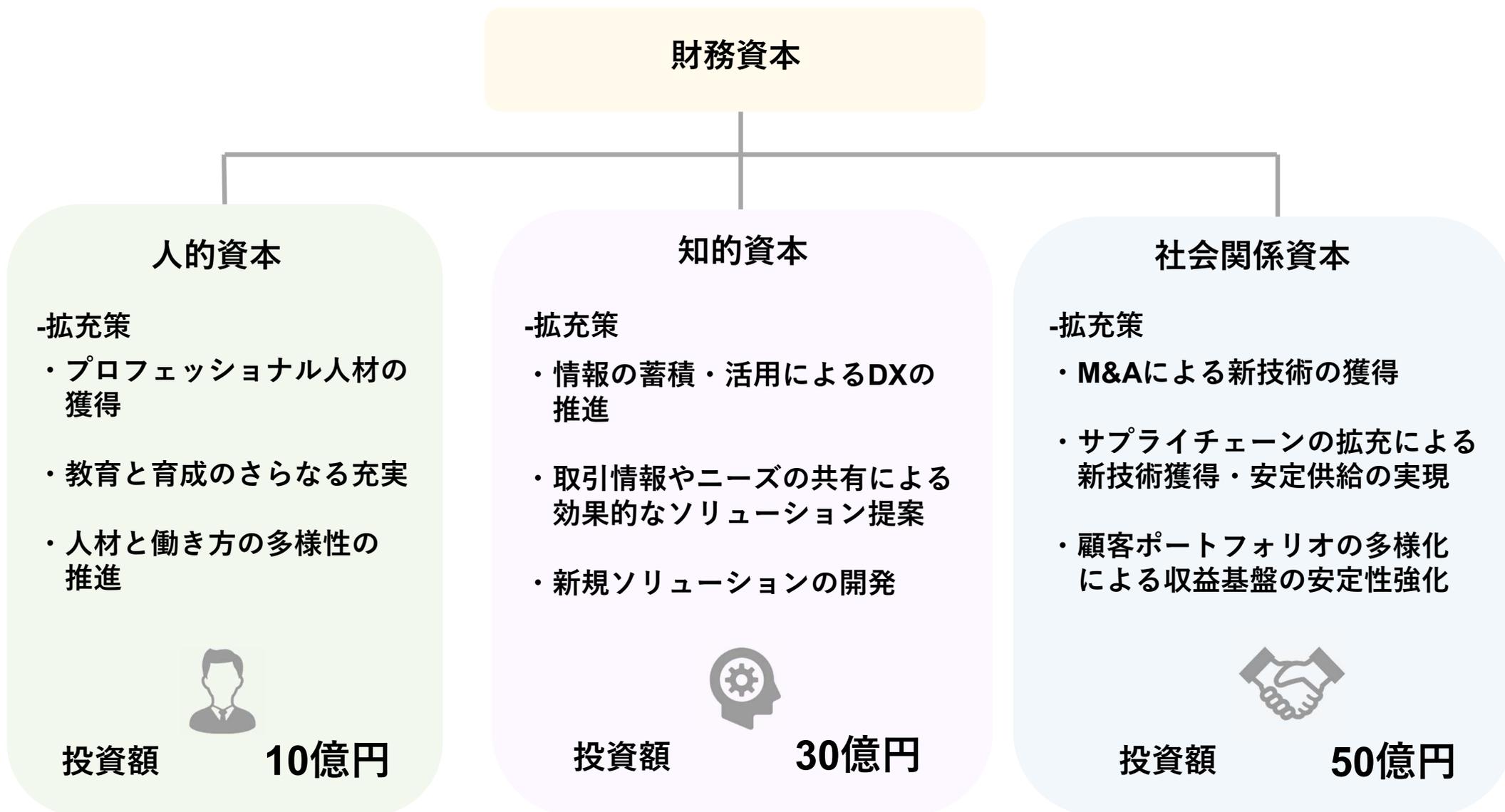
- ・ SDGs、環境負荷低減に向けたソリューションメニューの拡充
- ・ サーキュラーエコノミーソリューションの推進

- ・ 安心・安全な社会インフラ構築に向けた鉄道事業者、官公庁 (自治体、警察、防衛省等) への基幹ビジネスの進化

- ・ 主力の医療装置を軸とした介護・ヘルスケア事業の拡大

成長戦略を実行するための投資

効率的な資本投下により、成長戦略を実行するための事業基盤を強化



— — — 5. 株主還元

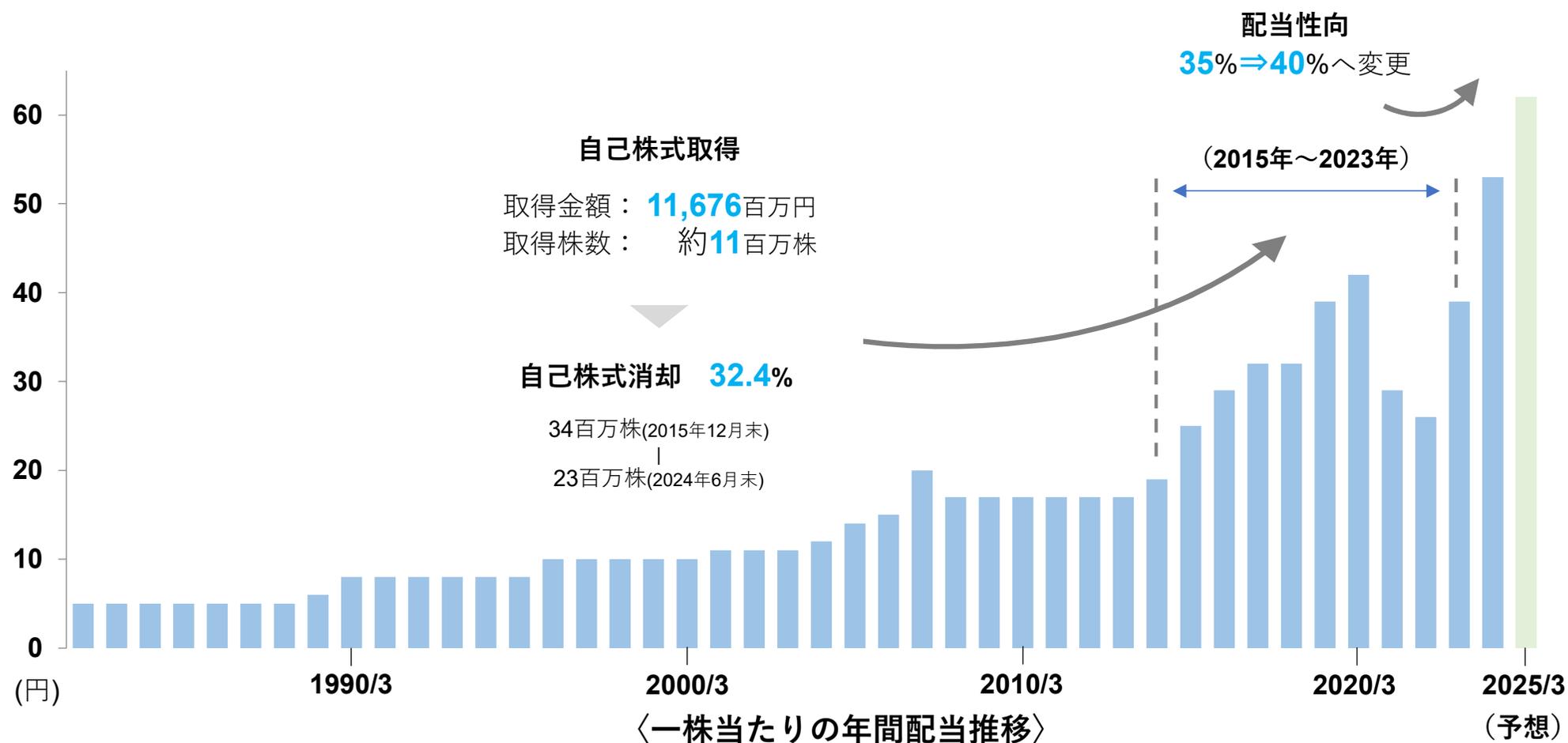
配当及び株主還元

配当

基準指標である配当性向を**35%⇒40%**へ変更（2025/3）

自己株式取得、消却

発行済み株式総数の**32.4%**を消却⇒今後も機動的に実施



株価パフォーマンス

現状認識

PBRは1.0倍を下回る状況（約0.82倍）

改善策

収益力の強化、成長投資、事業ポートフォリオの見直しを図る



※株価、PBRは、2024年7月22日終値までを表示しております。

株主優待制度

贈呈品：クオカード

時期：年2回（3月末、9月末）

対象：毎年3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に記載
1単元（100株）以上を保有されている株主さまを対象

持株数	継続保有期間	1年未満	1年以上
	100株以上	500円分	1,000円分
1,000株以上	1,000円分	3,000円分	

継続保有期間は、当社株主名簿に記載された「株主番号」が同一であることを確認し、毎年3月31日および9月30日に確定いたします。なお、保有する当社株式の全てを一旦売却するなど、株主名簿に記載される「株主番号」が同一でなくなるといった記載の連続性が途切れる場合は、保有期間が変わりますのでご注意ください。

配当・株主優待シミュレーション

1株当たり年間配当額 **62円** (2025年3月予想)

株価1,568円_(7/26終値) 単元株100株保有の場合

予想配当利回り \doteq **3.95%**

株主優待を考慮した場合の100株保有の実質利回り

①年間配当額	6,200円
②年間株主優待相当額	1,000円(1年未満：クオカード500円×2)
①+②合計	7,200円 ÷ 1,568円 \doteq 4.59%

予想配当利回りについては税引前の金額を対象としています。
ご購入の際に必要な証券会社売買手数料などは含んでおりません。
株式ご購入の際の手数料などにつきましては、お取引先の証券会社にお問い合わせください。

Electronics Solutions Company

KANADEN

〈お問い合わせ先〉

〒104-6215
東京都中央区晴海1-8-12トリトンスクエアZ棟

財務部 財務企画課

E-mail:info-pr-ir@kanaden.co.jp

TEL:03-6747-8806

FAX:03-6747-8710